

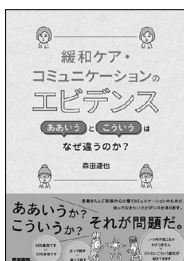
Books of the Month

今月の本

緩和ケア・コミュニケーションの エビデンス ああいうとこういうのはなぜ違うのか？

著：森田達也
発行：医学書院
TEL：03-03817-5650
定価：2200 円（本体 2000 円＋税 10%）

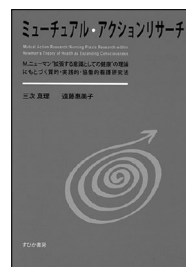
「20%有効です」「80%無効です」は、意味は同じだが、どちらを聞いたかによって、患者の判断に影響を与えることがある。本書は、臨床家が出会うちょっと困る場面、言い方の違いがどういう影響をもたらすのかを詳説。患者や家族の培ってきた価値観や心のあり様を調べた研究結果（エビデンス）に、困りごとを解決するヒントがある。



ミューチュアル・アクションリサーチ M. ニューマン“拡張する意識としての健康”の 理論にもとづく質的・実践的・協働的看護研究法

著：三次真理，遠藤恵美子
発行：すびか書房
TEL：048-464-8364
定価：2750 円（定価 2500 円＋税 10%）

ミューチュアル・アクションリサーチ（MAR）は、M. ニューマンの看護理論を踏まえ、著者らが独自に創出した、看護ならではの実践的・質的な研究方法。MAR 初めての入門書である本書では、事例とともに、研究者と研究対象者が相互的な関係（パートナーシップ）を結び、協働的に研究を推進し、目標に向かうプロセスを重視する方法を紹介する。



壊れた脳と生きる 高次脳機能障害「名もなき苦しみ」の 理解と支援

著：鈴木大介，鈴木匡子
発行：筑摩書房
TEL：03-5687-2601
定価：1012 円（本体 920 円＋税 10%）

高次脳機能障害は、医療や支援の場でさえ、障害の特性や当事者が何に不自由、不具合を感じているのが理解されにくい。どうしたら、当事者の苦しみが受け止められ、共に進むことができるのか。当事者である筆者が、支援者である医師とともにとことん考え抜いた。当事者と接点をもつすべての人の必読書。



グラウンデッド・セオリー・アプローチ を用いた研究ハンドブック

編著：戈木クレイグヒル滋子
発行：新曜社
TEL：03-3264-4973
定価：2310 円（本体 2100 円＋税 10%）

グラウンデッド・セオリー・アプローチ（GTA）の基礎を学んだ人が、研究に取り組むときに役立つよう、事例を使って気をつけるべきポイントを解説した実践的な手引書。研究の流れに沿って、GTAを使った研究の進め方とコツ、行き詰まるポイント、それを解く手がかりを、著者たちの研究から具体的に解説する。

